

令和2年12月八戸市議会定例会一般質問(教育委員会事務局分)

(12月7日、8日、9日 3日間)

○12月7日(月)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
きずなクラブ 田名部 裕美	2 学校教育の環境について	(1) 小中学校適正配置について	学校教育課	1
		(2) 学校施設の長寿命化計画について	教育総務課	2
		(3) 普通教室の冷房設置計画について	教育総務課	3
	3 えんぶりの日について	(1) 成果と今後の課題について	学校教育課	4

○12月8日(火)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
自由民主・市民クラブ 岡田 英	1 教育行政について	(1) 児童生徒並びに教職員が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の学校対応について		
		ア 新型コロナウイルス感染症発生時の学校対応マニュアルについて	学校教育課	5
		イ 罹患した児童生徒への差別や偏見、さらにはいじめ未然防止に向けた学校の取組について	教育指導課	6
		(2) こども支援センター設立後、6年目を迎えた現状について		
		ア 設立当時と比較した現状について	こども支援センター	7
	イ こども支援センターの相談・支援体制における課題について	こども支援センター	8	
無所属 上条 幸哉	2 アンガーマネジメントについて	(1) 教育活動へのアンガーマネジメントプログラムの導入について	教育指導課	9
新緑・無所属の会 山名 文世	2 教育行政について	(1) 体罰について	学校教育課	10
		(2) いじめ・不登校について	教育指導課	11

○12月9日(水)

会派・議員名	発言事項	発言の要旨	担当課	頁
公明党 夏坂 修	4 小中学校教室への冷房設備の設置について	(1) 基礎データ取得等の検討の経緯について	教育総務課	12
		(2) 財源及び具体的な設置計画について	教育総務課	13
公明党 中村 益則	1 教育行政について	学校建設と予定地について		
		ア 取得の経緯と維持管理費について	教育総務課	14
		イ 建設の見込みについて	学校教育課	15

資料（提出様式）

質問者(議員名)	田名部 裕美 議員
発言事項	2 学校教育の環境について
発言の要旨	(1) 小中学校適正配置について
質問内容	「八戸市立小・中学校の学校適正配置に関する基本方針及び検討課題」の見直しについて伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○「八戸市立小・中学校の学校適正配置に関する基本方針及び検討課題」は「八戸市学校適正配置検討委員会」による提言を踏まえ平成23年7月21日に策定。</p> <p>○「基本方針及び検討課題」に基づき、当該地区のPTA及び地域の代表者と意見交換会を開催し、児童生徒の学習環境等における課題解決に向けて話し合いを進めている。</p> <p>○これまでに小学校6校、中学校1校の統合と小学校1校の分離新設、5地区の通学区域の整理を行い、現在も複数の地区で課題解決に取り組んでいる。</p> <p>○地区によっては、延べ50回以上の会議を経ながらも、結論に至っていない場合もあるが、現在も継続して児童生徒の教育環境の充実に向けて、丁寧に協議を進めている。</p> <p>○「基本方針及び検討課題」の策定から9年が経過し、児童生徒数や学級数は当時の推計と比べて違いはあるものの、解決すべき課題の方向性は変わっておらず、新たな課題も出ていない。</p> <p>○話し合いの際は最新のデータを用い、地域の事情を聞き取りながら、柔軟に対応するよう心掛けている。</p> <p>○市教委としては、現在取り組んでいる課題の解決を最優先とし、「地域とともにある学校づくり」の視点で、拙速に陥ることなく、保護者や地域住民の十分な理解と協力を得られるよう、今後も丁寧に学校適正配置を進めていく。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	基本方針及び検討課題策定から約10年が経過しているため、ある程度期限を設けて早めの解決に努めてもらいたい。

資料（提出様式）

質問者(議員名)	田名部 裕美 議員
発言事項	2 学校教育の環境について
発言の要旨	(2) 学校施設の長寿命化計画について
質問内容	令和2年度中に長寿命化計画が策定されるとのことだが、策定後の長寿命化の進め方について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○学校施設の長寿命化計画は、これまでの対処療法的な事後保全型から予防保全型の維持管理へ転換するとともに、学校施設の整備レベルを教育環境の社会的水準及び費用対効果を踏まえ適切に設定し、長寿命化を計画的に推進することで、財政負担の軽減及び平準化を図り、学校施設の機能や設備を良好な状態に保つことを目的に策定するものである。</p> <p>○文部科学省の学校施設の長寿命化計画策定に係る手引きでは、築20年目と60年目に経年劣化による消耗、機能低下に対する機能回復を目的とする大規模改造事業を、築40年目には経年劣化による機能劣化に対する機能回復及び多様な学習内容や学習形態などに対応するための機能向上を目的とする長寿命化改良事業を実施することとされており、当市の長寿命化計画も、文部科学省の手引きに沿ったものとしている。</p> <p>○長寿命化計画策定後の長寿命化の進め方については、学校施設の築年数により大規模改造事業に該当する学校と長寿命化改良事業に該当する学校に分けた上で、屋根及び屋上、外壁、床及び天井などの各部位の状況を数値化した学校施設の健全度に基づき優先順位付けし、長寿命化を図ることとしている。</p> <p>○また、学校施設の約8割は築30年以上経過し、老朽化が進んでいる状況にあり、雨漏り対策として、屋根や外壁など、大規模な改修が必要な学校もあることから、長寿命化と併せて喫緊の課題へも適切に対応するなど、効率的で効果的な学校施設の維持管理に努めて参る。</p>
担当課	教育総務課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	修繕予算の積み上げを要望する。

資料（提出様式）

質問者(議員名)	田名部 裕美 議員
発言事項	2 学校教育の環境について
発言の要旨	(3) 普通教室の冷房設置計画について
質問内容	小中学校の普通教室への冷房設置計画について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市教委では、児童・生徒の教育環境や教職員の職場環境の改善を図るため、普通教室・職員室・校長室に冷房設備を設置することとし、今年度は設計を進めたいと考えている。</p> <p>○当事業の財源は、文部科学省の大規模改造空調設置工事に対する交付金を基本とし、残りに起債と一般財源を充てることとしている。</p> <p>○想定している有利な起債である防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債は、事業期間が今年度までとされているが、延長された場合には、令和3年度から3年間で設置し、延長とならない場合には、令和3年度から5年間で設置を予定している。</p> <p>○冷房設備を設置する際の、各小・中学校の優先基準については、児童・生徒数の多い学校からの優先や、暑さによる体調不良があり、保健室を利用した人数の多い学校からの優先など、いくつかの優先基準が想定される。</p> <p>○当事業費について試算したところ約25億4千万円を見込んでおり、財政負担が大きいことが課題となっているが、高圧受電設備、いわゆるキュービクルの改修にあたっては、状態の良いトランスなど高価な部品を古いキュービクルで活用することにより改修費の抑制が図られることから、キュービクルの新しい学校から設置を進めていきたいと考えている。</p>
担当課	教育総務課

◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	事業費の抑制を図るため、キュービクルの新しい学校から設置していくとのことだが、暑さによる体調不良があり、保健室を利用した人数の多い学校から優先することも踏まえた上で、優先順位付けできないものか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○冷房設備設置に係る事業費の主なものとして、実施設計費約2億円、エアコン設置費約14億円、キュービクル改修費約9億円を見込んでいる。</p> <p>○キュービクル改修費は全事業費において約4割と大きな割合を占めており、コスト削減効果が大きいことから、キュービクルの新しい学校から冷房設備を設置したいと考えている。</p> <p>○なお、各小・中学校には来年度の夏までに普通教室に最低2台の扇風機、体育館には大型扇風機を配備し、エアコンが設置されるまでの暑さ対策を講じていきたいと考えている。</p>

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	事業費が無駄にならないように適正配置の観点と、子どもたちのより快適な教育環境を図ることの両面を踏まえ、エアコンを設置していただきたい。

質問者(議員名)	田名部 裕美 議員
発言事項	3 えんぶりの日について
発言の要旨	(1) 成果と今後の課題について
質問内容	「えんぶりの日」制定による成果と課題について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市教委では、保存振興会等からの要望を受け、児童生徒が家庭や地域とともに参加・鑑賞し、郷土に対する誇りと愛着を育めるよう平成30年度に「えんぶりの日」を制定し、毎年2月17日を体験的学習活動等休業日としている。</p> <p>○各学校では原則としてこの日に部活動を行わず、「えんぶりの日」と考查週間が重ならないよう日程の見直しを行っていると同っている。</p> <p>○担い手となる児童生徒やえんぶり組からは、参加しやすくなったと好評をいただいている。</p> <p>○また、昨年度は市営バスの「エコパスポートシリーズ」の利用、博物館による出前授業、八戸ポータルミュージアムのえんぶりに関わる企画等が行われた。</p> <p>○さらに、年次有給休暇を取得しやすい環境整備を進める厚生労働省の事業により、チラシ・ポスターが作成された。</p> <p>○このような関係機関との連携により、参加・鑑賞へ向けた機運は着実に高まってきているものと考えている。</p> <p>○一方、市教委が行った調査によると、参加・鑑賞した児童生徒数は、平日開催となった昨年度、市立全小・中学生の2割程度に留まっており、より多くの児童生徒が参加・鑑賞できる環境を醸成するには、今しばらく時間が必要と考えている。</p> <p>○また、今年度、中学校では県立高校受検日が早まり、学校行事が後半にずれ込んだことから、考查週間が「えんぶりの日」と重複した学校が9校ある。</p> <p>○この点について中学校長会からは、「えんぶりの日」の趣旨を踏まえ、引き続き多くの生徒が参加できる方法を教育委員会と相談しながら見いだしていきたいとの報告を受けている。</p> <p>○地域の伝統芸能の次世代の担い手を育成するためには、市民や保護者の協力が不可欠であることから、市教委では、今後も関係機関や市内事業所等とも連携を図りながら、児童生徒はもとより市民全体に「えんぶりの日」が定着するよう取り組んでいく。</p>
担当課	学校教育課

◎再質問

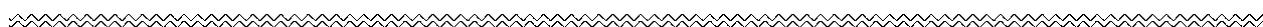
再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	1 教育行政について
発言の要旨	(1) 児童生徒並びに教職員が新型コロナウイルス感染症に罹患した場合の学校対応について ア 新型コロナウイルス感染症発生時の学校対応マニュアルについて
質問内容	新型コロナウイルス感染症発生時の学校対応マニュアルについて伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市教委では新型コロナウイルス感染症の拡大が、収束を見通せない状況が続いていることから、「新型コロナウイルス感染症発生時の対応マニュアル」を策定し、本年8月7日に各学校へ通知した。</p> <p>○12月1日から発熱などの症状がある場合の受診方法が変更されたことについても通知したところである。</p> <p>○本マニュアルは文部科学省が作成した衛生管理マニュアルを参考にしながら、「学校対応チェックリスト」としてまとめている。</p> <p>○例えば、発熱等の症状がみられた場合は、登校を控え、症状が続く場合は医療機関等へ相談するよう保護者に勧めることなどをチェック項目として明記している。</p> <p>○また、感染が確認された場合は、消毒作業や濃厚接触者特定のため1～2日間程度を臨時休業とし、その後、集団感染の可能性がない場合には、教育活動を再開することとしている。</p> <p>○さらに、感染者の行動履歴を確認したり、感染拡大防止に向けて保護者と連携を図ったりするなどの具体的な対応も示している。</p> <p>○八戸市新型コロナウイルス感染症対策本部から別途に方針・対応が示されたときは、八戸市保健所の指導助言を受けながら、状況を見極め、子どもたちの命を最優先に考え、きめ細やかな学校支援に努める。</p>
担当課	学校教育課



◎再質問

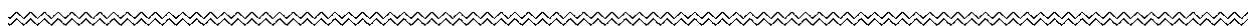
再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
答弁内容(概要)	学校で感染・濃厚接触者が確認された場合、市教委の緊急支援について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○市内の感染状況によっては、感染拡大防止の観点に立って、市教委として臨時休業等を含めた判断をし、対応していく。</p> <p>○児童生徒の心のケアを目的としたスクールカウンセラー・臨床心理士の派遣をする。</p>

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
答弁内容(概要)	学校現場が混乱しないように、市教委から緊急支援も含めて、きめ細かな支援をお願いしたい。

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	1 教育行政について
発言の要旨	(1) 児童生徒並びに教職員がコロナウイルス感染症に罹患した場合の学校対応について イ 罹患した児童生徒への差別や偏見、更にはいじめの未然防止に向けた学校の取組について
質問内容	罹患した児童生徒への差別や偏見、さらにはいじめ未然防止に向けた学校の取組について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○新型コロナウイルス感染症の収束が、いまだに見通せない状況の中、いかなる理由があろうとも、感染者や濃厚接触者への心ない言葉かけや SNS 等を介しての誹謗中傷は、人権の侵害であり、決して許される行為ではない。</p> <p>○市立各小・中学校へは、これまで校長会や通知文・学校訪問等を通じ、差別や偏見・いじめの未然防止に向けた指導の徹底について、繰り返し周知してきた。</p> <p>○各家庭や学校のきめ細やかな対策が功を奏し、幸い、現在のところ、市立小・中学校の児童生徒や教職員の感染者は出ていない状況にある。</p> <p>○各学校では、「誰もが新型コロナウイルスに感染する危険性があること」、「万が一、身近な人が感染した際も、相手の立場を考え、行動すること」、「『差別や偏見』の心ではなく『感謝や思いやり』の心をもち生活すること」について、集会や全校放送、学級の時間等を通して、児童生徒の発達の段階に応じた指導を繰り返し行っている。</p> <p>○また、学校での指導や取組内容をホームページや学校だよりを通して発信し、家庭や地域と連携して、児童生徒の心と身体の健康、そして命を守ることに努めている。</p> <p>○児童生徒一人一人の道徳性の育成にあたっては、一過性の取組に終わることなく、全教育活動を通じ、継続的に取り組むことが重要である。</p> <p>○市教委として、校長会を通じて、改めて共通理解を図り、各学校での取組の充実に努めていく。</p>
担当課	教育指導課



◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>情報モラル分野については、小・中学校ともに教科化された道徳を含め、全体を通し機会をとらえながら指導することが重要であると認識している。</p> <p>今後も学校と家庭・地域社会が連携し、子どもを守る取組の充実に努めてほしい。</p>

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	1 教育行政について
発言の要旨	(2) こども支援センター設立後、6年目を迎えた現状について ア 設立当時と比較した現状について
質問内容	設立当時と比較した相談業務や適応指導教室に通う児童生徒の現状について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○令和元年度の全相談の累計数は5,056件である。</p> <p>○内訳は、「就学相談」「発達・行動」「不登校」に関する相談が多く、同じ案件に複数回にわたって対応するケースが増えている。</p> <p>○小・中及び幼・保・こども園からの要請で実施している巡回相談も609件に及び、5年前と比べ2.4倍に増加している。</p> <p>○特に、未就学児の相談が282件と急増しており、主に行動面に関する内容である。また、4・5歳児の相談も増えている。</p> <p>○適応指導教室に通う人数は、ここ数年は横ばいである。中学生の割合が高く、今年度は3年生が多い状況である。</p> <p>○適応指導教室であれば通えるというケースが多くなっており、教職員と保護者の子ども理解の深まりと、当センターの活動が成果を上げてきているものと受け止めている。</p>
担当課	こども支援センター

◎再質問

再質問の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	今年度の適応指導教室に通う児童生徒は、中学校3年生が多いと聞いているが特別な理由はあるのか。また、高校受験を控えた中学校3年生に、当センターとしてどのような学習支援を行っているのか。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○中学校3年生が多い理由は定かではないが、生活環境や様々な要因の他に、新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた一斉休業等の取組が、将来を見通せない不安につながるなど、何かしら影響を及ぼしていることも考えられる。</p> <p>○市教委では、児童生徒一人一人の達成感・成就感、さらには自己有用感につながる教育活動に取り組むよう小・中学校長会で共通理解を図った。</p> <p>○適応指導教室での児童生徒の学習保障は、学校からの課題プリントやワーク等を用いて行ってきたが、欠席による遅れへの対応には課題がある。</p> <p>○課題を解決するために、在籍校と連携してICTの活用も研究していく。</p>

◎要望

要望の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	<p>○「子育て支援」や「幼児期からの切れ目ないきめ細やかな支援」のために、「幼児教育アドバイザー」の配置や、「ペアレントプログラム」の実施について、縦割り行政の仕組みにとらわれることなく、関係部局が連携して行っていくことをお願いしたい。</p> <p>○適応指導教室において、タブレット端末等ICTを活用しながら学習保障を行えるようにしてほしい。また、そのことが学校復帰の原動力となるよう、ネット環境の充実につながる財政の整備をお願いしたい。</p>

資料（提出様式）

質問者(議員名)	岡田 英 議員
発言事項	1 教育行政について
発言の要旨	(2) こども支援センター設立後、6年目を迎えた現状について イ こども支援センターの相談・支援体制における課題について
質問内容	こども支援センターの相談・支援体制における課題について伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○課題とすると、相談内容が複雑・多様化する傾向にあり、専門的知見に立った支援がこれまで以上に必要になってきていることである。</p> <p>○また、4・5歳児の未就学児の相談が増え、未就学児を担当する関係部局との連携・協力体制がますます重要になってきている。</p> <p>○文部科学省は、切れ目のない支援体制を目指し、福祉・保健・教育の各部局において、これまでの行政枠にとらわれない支援体制の構築と具体的支援のワンストップ化を提唱している。</p> <p>○現在、総合保健センター内において関係部局と定期的な会議の開催や、相談に関する情報共有を図っている。</p> <p>○今後も、緊密に連携を図りながら、幼児の相談体制のさらなる充実について検討していく。</p>
担当課	こども支援センター



◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	上条 幸哉 議員
発言事項	2 アンガーマネジメントについて
発言の要旨	(1) 教育活動へのアンガーマネジメントプログラムの導入について
質問内容	小・中学校の教育活動にアンガーマネジメントプログラムを導入することはできないか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○アンガーマネジメントについては、学校において良好な人間関係を構築する上で意義深いものと認識しているところであり、初任の教員や中堅の教員を対象とした研修や、一般市民を対象とした研修講座の中で、アンガーマネジメントに関する内容を扱っている。</p> <p>○各学校においても、道徳や学級活動、特別支援学級の自立活動等において、アンガーマネジメントを含めた人間関係づくりのための取組を行っている。</p> <p>○また、児童生徒と保護者を対象とした学校保健委員会や家庭教育学級で実施している学校もある。</p> <p>○旭ヶ丘小学校の取組は、年間を通じて継続的にアンガーマネジメントプログラムを実施しているという点で、全国的に見ても珍しい事例である。</p> <p>○怒りの感情を落ち着かせる方法や、相手の話を傾聴し相手を理解するスキルを身に付けることは、児童生徒にとってさまざまなトラブルの未然防止に効果的であると考えます。</p> <p>○特に、新型コロナウイルス感染症の影響により、各学校では、様々な教育活動が制限されるだけでなく、マスク着用により互いの表情が見えにくいことで、児童生徒同士の人間関係づくりに影響が生じていると聞いている。</p> <p>○今後も新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中、アンガーマネジメントの手法も含めて、良好な人間関係づくりのためのスキルを児童生徒に身に付けさせることは、学校が果たす大きな役割の一つであると考えている。</p> <p>○市教委としては、アンガーマネジメントプログラムの取組について小・中学校に紹介するとともに、効果的な指導の在り方について研究していく。</p>
担当課	教育指導課

◎再質問

再質問の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
質問内容(概要)	
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	

◎要望

要望の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
発言内容(概要)	

資料（提出様式）

質問者(議員名)	山名 文世 議員
発言事項	2 教育行政について
発言の要旨	(1) 体罰について
質問内容	体罰の根絶に向けた市教委及び学校の方策並びに昨年度の体罰事案を踏まえ、当該児童は登校できているのか伺いたい。
答弁者	<input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長
答弁内容(概要)	<p>○体罰等の非違行為については、これまで校長会及び学校訪問等を通じて、繰り返し指導してきた。</p> <p>○具体的には、県教委が作成した資料を活用し、指導改善が図られるよう研修の機会を設けるとともに、児童生徒理解を図りながら組織として対応すること等について指導した。</p> <p>○また、児童生徒等を対象に体罰実態調査を行い、状況を把握するとともに、必要に応じて指導助言を行ってきた。</p> <p>○各学校では、職員会議や校内研修等を通じて、体罰等の非違行為根絶に向けた教員の意識の醸成を図るため、意図的・計画的に研修を行っている。</p> <p>○各学校で行っている教職員との面談を活用し、管理職が教員の指導に関する悩みを聞き取り、組織として対応する取組を進めている。</p> <p>○併せて、教員の不適切な指導等により、児童生徒が学校に登校できなくなることがないように、心のケアを行うこと等についても指導を徹底している。</p> <p>○児童生徒に心のケアが必要な事態が生じた場合は、臨床心理士による教育相談や、スクールカウンセラーを活用した相談体制等の支援を行っている。</p> <p>○市教委では、今後も校長会等と連携を図りながら、体罰の根絶に向けた取組を一層推進し、教職員一人一人の資質向上を図っていく。</p> <p>○児童の状況については個別の事案のため、回答は控えさせていただくが、市教委では重く受け止め、体罰の根絶に向けて全力で取り組んでいく。</p>
担当課	学校教育課

~~~~~

◎再質問

|          |                                                                                                 |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                |
| 質問内容(概要) | 当該児童は登校できているのか                                                                                  |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) | ○個別の事案につき、回答は控えさせていただくが、当該校については児童も教職員も元気に教育活動を行っている。                                           |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 山名 文世 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 発言事項     | 2 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 発言の要旨    | (2) いじめ・不登校について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 質問内容     | 当市における小・中学校のいじめや不登校の現状と児童生徒への心のケアを含めた多様な支援について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 答弁内容(概要) | <p>○文部科学省「令和元年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」によると、当市の小・中学校におけるいじめの認知件数は、1,000人あたり74.0件であり、県や全国より多い状況にある。</p> <p>○また、不登校児童生徒数は17.8人で、県より多いものの全国よりは少ない状況である。</p> <p>○各学校においては、児童生徒の様子を日常的に把握することに加え、定期的なアンケートや教育相談等の実施により、児童生徒の不安や悩み等の早期発見、早期対応に努め、いじめや不登校の未然防止に取り組んでいる。</p> <p>○また、学校とのつながりが途切れないように校内の居場所づくりとして適応指導教室を設置し、個別に教育相談や学習等を進めたり、各学校に配置されているスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを活用し、心のケアを行ったりするなどして、児童生徒の不安や悩みを受け止め、一人一人に寄り添いながら支援しているところである。</p> <p>○市教委では、校長会等を通じて、各学校において教育相談体制の充実を図ること、県や関係機関等の相談窓口について児童生徒及び保護者に周知すること、などを通知している。</p> <p>○さらに、少年相談センターやこども支援センターにおいても、児童生徒や保護者からの相談を受け付け、必要に応じて関係機関等と連携を図り対応している。</p> <p>○これまでに、学校生活等に悩みを抱え、不登校傾向となっていた児童生徒が、こども支援センターの適応指導教室へ通級したことにより、本人へのきめ細やかな支援とともに学校と家庭との連携が図られ、再び登校できるようになった事例が複数報告されている。</p> <p>○市教委としては、今後も、児童生徒の命最優先の理念を堅持し、関係機関等との連携を密に、切れ目のない支援を図るとともに、いじめや不登校の未然防止に向けた取組の充実に、一層努める。</p> |
| 担当課      | 教育指導課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 発言事項     | 4 小中学校教室への冷房設備の設置について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 発言の要旨    | (1) 基礎データ取得等の検討の経緯について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 質問内容     | 小・中学校の教室で測定した温度状況や他市の設置状況の調査など、冷房設備の設置に向け、どのような検討を行ったか、伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 答弁内容(概要) | <p>○市教委では、夏期における学校の教室の状況を把握するため、今年度7月中旬から9月末まで、地域バランスを考慮し、小・中学校12校を選び、普通教室等の温度調査を実施したところである。</p> <p>○その結果、12校全ての学校の最高温度が、文部科学省が定めた学校衛生基準で、健康を保護し、かつ快適に学習する上で維持されることが望ましいとしている学校の温度基準の「17度以上、28度以下」の上限を超えることが確認されている。</p> <p>○また、冷房設備を設置する際の参考とするため、今年度から供用を開始している弘前市及び盛岡市に、事業費、設置場所、エアコンの種類等について調査を行った。</p> <p>○その結果、事業費については、盛岡市が約33億円、弘前市が約8億2千万円で、盛岡市の事業費が弘前市の約4倍になっているが、これは盛岡市の設置場所数が弘前市の約2倍であったことと、盛岡市が職員室での集中管理方式としたことなどによるものである。</p> <p>○次に設置場所については、盛岡市は普通教室・職員室・校長室・事務室・保健室、弘前市は普通教室・音楽室に設置している。</p> <p>○エアコンの種類については、盛岡市は吊り下げ型の業務用エアコン、弘前市は吊り下げ型又は壁掛け型の業務用エアコンを設置している。</p> <p>○これらの調査結果を踏まえ、市教委としては、普通教室等への冷房設備は必要と判断し、業務用エアコンを普通教室、職員室、校長室に設置することにしたものである。</p> |
| 担当課      | 教育総務課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |



## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) |                                                                  |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 夏坂 修 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 発言事項     | 4 小中学校教室への冷房設備の設置について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 発言の要旨    | (2) 財源及び具体的な設置計画について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 質問内容     | 冷房設備の設置に係る事業費と財源及び設置スケジュールについて伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 答弁内容(概要) | <p>○冷房設備設置に係る事業費は、約 25 億 4 千万円を見込んでおり、財源としては、文部科学省の補助率 1/3 の大規模改造空調設置工事に対する交付金を基本とし、残りに起債、一般財源を充てることとしている。</p> <p>○起債につきましては、通常であれば充当率 75%、交付税措置率 30%の学校教育施設等整備事業債を活用することになりますが、事業期間が今年度までとされている防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債が延長された場合、充当率 100%、交付税措置率 50%の有利な起債の活用が見込まれることから、国の動きを注視しているところである。</p> <p>○次に、設置スケジュールについてですが、防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債が延長された場合には、令和 3 年度から 3 年間での設置とし、延長にならない場合には、令和 3 年度から 5 年間での設置を予定している。</p> <p>○冷房設備を設置する際の、各小・中学校の優先基準についてですが、冷房設備設置に伴い、使用電力が増えることから、学校の高圧受電設備、いわゆるキュービクルの改修が必要になる場合がある。</p> <p>○キュービクルの改修費用は約 9 億円を見込んでおり、全事業費において約 4 割を占めておりますが、比較的新しく状態の良いトランスなどの部品を他校で活用することにより、改修費の抑制が可能となるため、キュービクルの新しい学校から冷房設備の設置を進めて参りたいと考えている。</p> |
| 担当課      | 教育総務課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | できるだけ、3年の計画で進めていただきたい。                                           |

## 資料（提出様式）

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 中村 益則 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 発言事項     | 1 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 発言の要旨    | 学校建設と予定地について<br>ア 取得の経緯と維持管理費について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 質問内容     | 取得の経緯、取得金額、これまでの維持管理費について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input checked="" type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 答弁内容(概要) | <p>○学校建設予定地は、湊高台と南類家の2箇所の予定地を保有している。</p> <p>○取得の経緯については、いずれも宅地造成による児童数の増加を見据えて土地<br/>区画整理組合より学校建設予定地として買い入れたものである。</p> <p>○取得金額としては、湊高台の予定地は敷地面積 20,001 m<sup>2</sup>を昭和 57 年から 58<br/>年にかけて、8億 466 万円で買い入れている。</p> <p>○南類家の予定地は敷地面積 20,002 m<sup>2</sup>を平成元年から 2 年にかけて、9億 1,200<br/>万円で買い入れている。</p> <p>○維持管理費としては、草刈り作業を委託している。金額は2箇所で平成 28 年<br/>から令和 2 年までの過去 5 年間で累計約 1,250 万円、年間では約 250 万円の委<br/>託費となっている。</p> |
| 担当課      | 教育総務課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |



## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                  |
|----------|------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 |
| 発言内容(概要) | 財政強化に繋がるように未利用市有地の有効活用に努めてほしい。                                   |

|          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 質問者(議員名) | 中村 益則 議員                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 発言事項     | 1 教育行政について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 発言の要旨    | 学校建設と予定地について<br>イ 建設の見込みについて                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 質問内容     | これまでの予定地への学校建設に係る要望や検討の状況と現在の認識について伺いたい。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input checked="" type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 答弁内容(概要) | <p><b>湊高台の予定地</b></p> <p>○平成4年からこれまでに湊高台連合町内会等から小学校の建設について12回の要望を受けている。</p> <p>○平成23年7月21日に策定した「八戸市立小・中学校の学校適正配置に関する基本方針及び検討課題」には、当該地区への小学校新設及び湊小学校と青潮小学校の統合について中期検討課題として位置付けている。</p> <p>○当市では、学校の分離新設にあたり、国庫補助対象の要件等から、「母体校の通常学級が31学級以上であること」、「新設校の通常学級が12学級以上となること」の2つの基準に該当する場合に具体的な検討を進めることとしている。</p> <p>○母体校となる青潮小学校の通常学級数は、平成4年度は21学級、平成23年度は20学級、令和2年度は18学級と減少している。</p> <p>○そのため、課題解決に向けてこれまでPTAや地域の代表者と話し合いを行ってきてはいるが、現在のところ予定地に学校を建設することは大変難しい状況にある。</p> <p>○市教委としては、子どもたちにとって望ましい教育環境を確保するため、検討課題解決に向け今後も検討を進めていく。</p> <p><b>南類家の予定地</b></p> <p>○学校適正配置に関する検討課題には位置付けられておらず、また、地域等から学校建設について要望もなかったことから、小学校の建設についても協議したことはなく、現在のところ新たに小学校を建設する見込みはない。</p> <p>○そのため、当該予定地については、まず庁内で活用を検討し、庁内での活用が見込まれない場合には、未利用市有地として、売却、貸付を検討していく。</p> |
| 担当課      | 学校教育課                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |

## ◎再質問

|          |                                                                                      |
|----------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 再質問の有無   | <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無                     |
| 質問内容(概要) |                                                                                      |
| 答弁者      | <input type="checkbox"/> 市長 <input type="checkbox"/> 教育長 <input type="checkbox"/> 部長 |
| 答弁内容(概要) |                                                                                      |

## ◎要望

|          |                                                                                                                                         |
|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 要望の有無    | <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無                                                                        |
| 発言内容(概要) | <p>○湊高台の予定地は、新設に対する地域の期待も大きいことから、街づくりや都市機能の観点も加味しつつ、今後も検討を進めてもらいたい。</p> <p>○南類家の予定地は、市の財政にも寄与することとなるため、売却・処分の方角でスピード感をもって対応してもらいたい。</p> |